



防災、こんな時どうする？  
「自主防災組織編」



地震や大雨，土砂崩れなど，自然災害はいつでもどこでも起こり得ます。



災害が広い範囲で同時に起きた場合，消火や救助活動などには，地域の皆さん・自主防災組織の力が必要です。



京都市では，学区ごとに自主防災組織が結成されており，あなたも自主防災組織の一員です。



自分の身は自分で守る = 自助

災害が起きたとき、自分の身は自分で守る「自助」



地域の人みんなで助け合う = 共助

そして、一人で対応できないことは、地域の人みんなで助け合う「共助」が重要なのです。



共助に大切なことは、地域の自主防災組織です。



自主防災組織は、「自分たちのまちは自分たちで守る」ために、防災訓練をはじめ

様々な活動を行い、防災力の向上を図っています。



日頃からあいさつなどの御近所付き合いや、防災訓練への参加が、いざというときに助け合える備えとなります。

あなたも自主防災組織の一員として防災訓練に参加しましょう！



自分の命は自分で守る！  
自分と大切な人を守るために！